

避難所施設	所在地	電話
①斑鳩小学校	法隆寺南1-13-46	74-1201
②斑鳩西小学校	神南2-4-25	74-3051
③斑鳩東小学校	法隆寺南2-11-5	74-1501
④斑鳩中学校	龍田北1-20-1	74-1301
⑤斑鳩南中学校	目安北3-1-77	74-5800
⑥斑鳩幼稚園	法隆寺南1-13-15	74-2353
⑦斑鳩西幼稚園	神南2-4-31	74-3981
⑧斑鳩東幼稚園	興留東1-1-16	74-5500
⑨たつた保育園	龍田1-5-1	74-2203
⑩あわ保育園	阿波3-5-33	74-1654
⑪あゆみの家	龍田南3-9-20	74-2123
⑫中央体育館	龍田南1-1-61	75-3100
⑬中央公民館	龍田南2-2-43	74-1511
⑭西公民館	龍田西4-2-25	75-3911
⑮東公民館	興留5-5-28	74-4122
⑯法隆寺国際高等学校	高安2-1-1	74-3630
⑰消防コミュニティセンター	龍田南5-7-47	75-6341
⑱いかるがホール	興留10-6-43	75-7743
⑲ふれあい交流センター いきいきの里	法隆寺北1-13-15	74-0990

ご存じですか?

斑鳩町の
避難所施設
です

いざというときに困らないよう、家族みんなで災害時の役割分担を決めたり、避難所施設や避難経路を確認しておきましょう。
また、避難所施設は、災害から住民の安全を確保するため避難勧告・指示をおこなった場合または避難を求める住民がいる場合は、その状況に応じて安全な避難所施設を指定し、開設します。



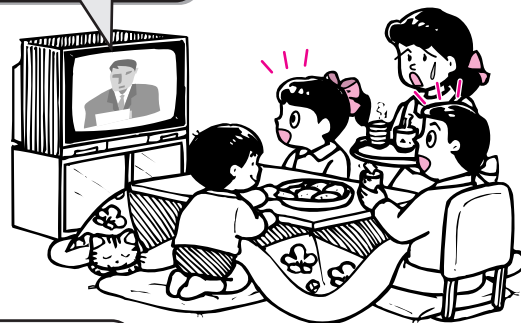
10月1日から「緊急地震速報」がはじまりました。

どこで起こるかわからない地震発生の情報が、最大震度5弱以上と推定される地震については、少し前にお知らせすることができるようになりました。

今月号では、地震に対しての備えを中心に、緊急地震速報についてお知らせします。ほんの数秒の時間の間に、身を守るための行動について考えてみましょう。

テレビから「ピンポン」
「〇〇地方で地震が発生しました。
▲▲県、△△県で大きな揺れのおそれがあります」

父「え!…」
母「これから揺れるから、上からものが落ちてきても大丈夫なように机の下にかくれて。」



「今の地震は大きかったね。でも被害がなくてよかったね。」



あなたの備えはだいじょうぶ...
「緊急地震速報」がはじまりました

突然やってくる強い揺れ

地震がおそろしいといわれる理由の一つに、何の前触れもなく、突然、大地が揺れたということがあるられます。例えば数秒程度のわずかな時間であっても、大きく揺れる前にそのことを知って、事前に身構えることができれば、身を守ることが可能になるのが、気象庁が中心に取り組んでいる「緊急地震速報」です。

「緊急地震速報」って

「緊急地震速報」は、震源に近い観測点で地震を検知し、直ちに震源や地震の規模（マグニチュード）、各地の震度などを推定し、大きな揺れが迫っていることを知らせることをめざす情報です。この情報を聞いて、大きな揺れがはじまる前に身を守る行動をとることで、地震被害の軽減が期待されます。

緊急地震速報は 地震災害に対する 「万能な情報」?

①震源に近いところでは、情報の提供が間に合わない場合がある。
②震源、マグニチュード、震度等の推定の精度が十分でない場合がある。
③まれに、雷や事故などにより誤報が発信されるおそれがある。

などの技術的な限界もあり、現段階では、地震災害から身を守るための「万能な情報」ではありません。
住宅の耐震化や家具の固定など日ごろの耐震対策などあわせることで、効果を発揮する情報です。

大切なのは 日ごろからの地震の備え

大きな被害を防ぐには備えが大切。日ごろより、次のことに気をつけておきましょう。
家族で、いざというときの避難所施設（上記参照）や非常持出品を確認し、避難方法や経路を決めておきましょう。また、家族が離ればなれになったときの連絡方法も決めておきましょう。

家の中の 安全対策



● 家の中に逃げ場となる安全な空間をつくる。
● 寝室や子どもやお年寄りのいる部屋には家具は置かない。
● 家具は倒れないように固定する。
● 出入り口には物は置かない。

家の周囲の 安全対策



● 老朽家は耐震診断をおこない、補強をするなどの対策をする。
● 塀や壁など倒壊の恐れのあるものは補強と日ごろの点検をする。

考えよう!

「緊急地震速報」 あなたの行動

「緊急地震速報」を有効に活用するには、地震災害に対する「万能な情報」でないことを理解したうえで、情報を聞いたときにどのような行動を取るかということを事前に考えておくことが大切です。

あわてずに、 まず身の安全の確保から

家庭では...

● 大きな家具からは離れ、丈夫な机の下などに隠れる。
● あわてて外へ飛び出さないようにする。
● 無理して火を消そうとしない。

屋外では...

● ブロック塀の倒壊や自動販売機の転倒に注意し、これらのそばから離れる。
● ビルからの壁、看板、割れたガラスの落下に備え、ビルのそばから離れる。
● 丈夫なビルのそばであればビルの中に避難する。

不特定多数の人が出入りする施設では...

○施設管理者の心得
● 施設利用者等がパニックを起こさないように、落ち着いた行動を呼びかける。
● 地震発生時の適切な誘導ができるように、対応マニュアルをつくり教育・訓練をおこなう。
○施設利用者の心得
● 施設の係員の指示に従う。
● あわてて出口・階段などに殺到しない。
● 吊り下がっている照明などの下からは離れる。

自動車を運転中では...

● 急ブレーキは踏まずに、ゆっくりスピードを落とし大きな揺れを感じたらすぐに止まれるように安全を確認する。
● 後続の車が情報を聞いていないおそれがあることに注意する。
● 余裕があればハザードランプを点灯する。

緊急地震速報の詳細などについては、気象庁ホームページ
(<http://www.jma.go.jp>) をご覧下さい。